

大島電気株式会社

自家消費型太陽光 ダウンロードレポート



優遇税制と補助金をどちらも活用可能な省エネ商材

現在、優遇税制や補助金が併用できる最新の太陽光発電活用手法である
「自家消費型太陽光」についてご紹介します。



自家消費型太陽光とは！？

工場や倉庫の屋根

工場敷地内

などに設置し、施設内の使用電力の一部または全部を自家発電するシステムです。



電気を売却して収入を得る（全量売電型）とは異なり、昨今下落しているFIT（固定買取価格制度）は関係ありません。

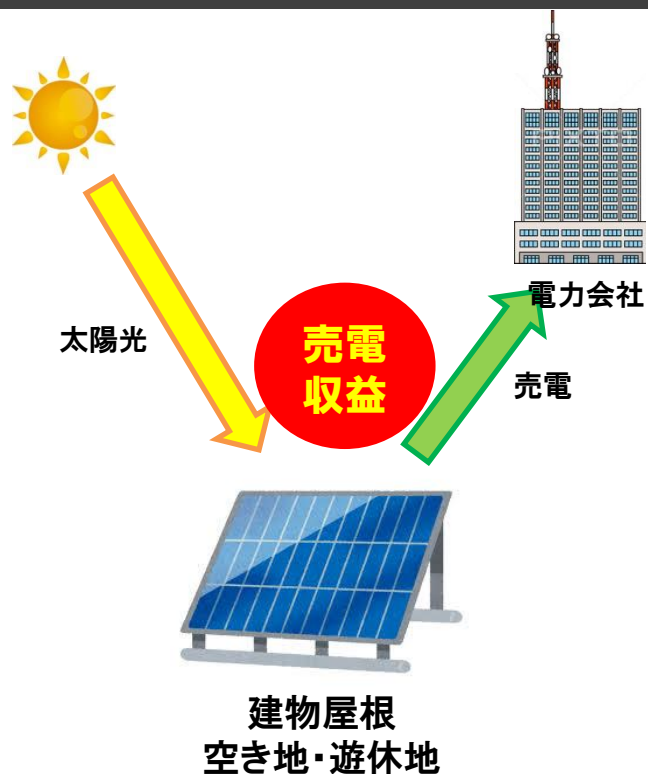
自家消費型太陽光発電
（※全量売電型ではありません）



産業用太陽光発電は大きく2つに分かれます。

①

従来：売電収益型太陽光発電

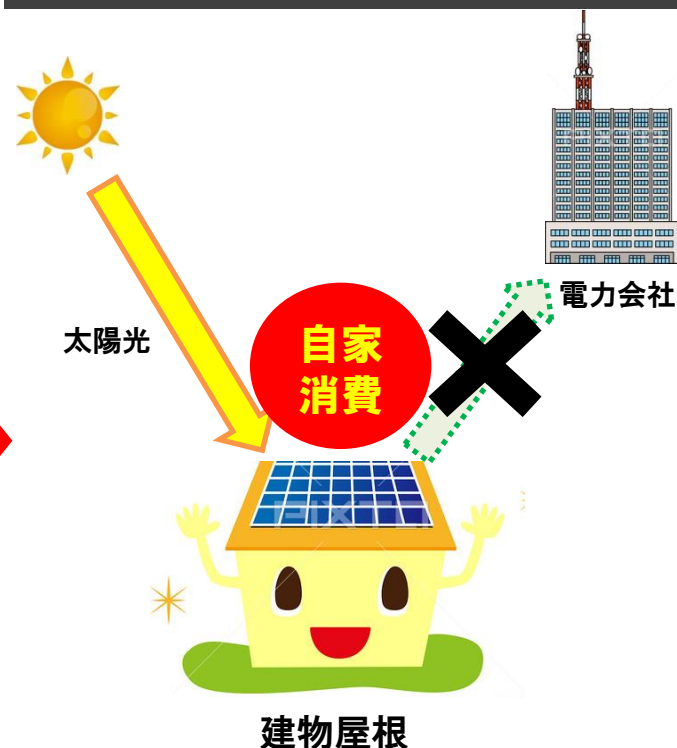


発電した電気を全て売電する

目的：売電収益

②

これから：自家消費型太陽光発電



発電した電気を全て自社の中で使う

目的：電気代削減

これからは…

発電した電気は自社で消費するため、省エネ・電気代削減に大きく貢献できます。

自家消費型太陽光発電のメリット

1 電気代削減

自家消費型太陽光発電システムでは、**作った電気を売電するのではなく、全て社内での自家消費にあてます。**発電した分は電気を購入せずに済むので、**年々上昇している電気代を大幅に抑制**することができます。

2 節税効果

自家消費型の太陽光発電システムへの優遇税制により、**システムの導入費用の100%即時償却や10%の税額控除**を行うことも可能です。したがって、導入することによって省エネ効果が得られるだけでなく、**法人税などの節税対策**を行うことができます。

3 災害対策

自家消費型太陽光発電システムは、晴れていれば電気を作ってくれるので、**停電時にも電気を使うことができます。**さらに、蓄電池とセットで導入すれば、太陽光発電で作った電気を蓄電池に貯めて夜間にも使えるため、**長期の停電対策**にもなります。

※ただし、自立運転機能を持つパワーコンディショナーに限る

4 導入補助金

自家消費型太陽光発電は、再生可能エネルギーを普及させる新たな手立てとして、政府も後押ししていますので、導入時の補助金があります。**導入費対象額の1/3～1/2**の補助金が春先に毎年出されています。

▶ **様々な法人のニーズに応えることが可能です。**

自家消費型太陽光導入時の電気代削減効果

太陽光発電導入費用



<100kWシステム>

設置コスト
約**1,500**万円

パネル寿命
20~30年

20年間の発電量



1kWあたりの年間発電量
約1,100kWh

20年発電量
2,200,000kWh

1kWhあたりの電気代コスト6.8円（20年換算）

<各電力会社の高圧電力単価>

東北電力
高圧電力
14.74円/kWh
(夏季)

東京電力
高圧電力
16.16円/kWh
(夏季)

関西電力
高圧電力BL
12.55円/kWh
(夏季)

九州電力
産業用電力A
12.28円/kWh
(夏季)

自家消費を導入することで、電力単価が**5.4円～9.3円**程度削減可能！
自家消費型太陽光を導入した方が、電気代が断然お得になります！